

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市西京老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施

2 事業実施内容

- (1) 指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ・通所介護事業、京都市総合事業の実施とこれに伴うサービス提供（送迎、入浴、食事、機能訓練、レクリエーション、相談業務など）
 - ・通所介護計画書に基づく個々の利用者の自立支援を目指したサービスの提供
 - ・個別機能訓練計画書に基づく個別機能訓練の実施
 - ・個々の利用者に対する相談援助と関係機関との連絡調整
 - ・ユーザーアンケートの実施と第三者評価の受診、介護サービス情報の公表
 - ・日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除く毎日開所

- (2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

3 サービス提供状況

【職員体制】

- ・管理者 1名
- ・生活相談員 2名
- ・介護職員 9名
- ・看護職員 5名（機能訓練指導員と兼務）
- ・運転手 4名
- ・調理員 5名
- ・介護アシスタント 2名

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規程により、100万円以上に関しては、一般競争入札に付することとし、100万円未満の委託業務に関しては、随意契約としています。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約では、市内中小企業にも配慮し、見積り合わせ行っています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用者数（実績値）

① 令和5年度実績値 人

② 令和6年度目標値 人

(2) 実利用者数（実績値）

① 令和5年度実績値 人

② 令和6年度目標値 人

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	72,066,583
利用料収入	4,933,783
委託料収入	
補助金収入	
寄付金収入	
雑収入	
その他	51,968,107
収入計	128,968,473

令和5年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	83,513,943
事業費	14,930,175
委託費	
小額修繕費	
その他	30,519,675
支出計	128,963,793

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

施設利用者アンケート令和6年2月実施
75件配布、34件回答。回収率45.3%
ご質問とご要望を集約し、それに対する回答を配布しました。

(2) 利用者満足度把握の結果

【送迎】	満足：82.4%	やや満足：11.8%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：5.9%
【入浴】	満足：55.9%	やや満足：14.7%	やや不満：2.6%	不満：0%	無記入：29.4%
【食事】	満足：85.3%	やや満足：11.8%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：2.9%
【おやつ】	満足：76.5%	やや満足：11.8%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：11.8%
【レクリエーション】	満足：44.1%	やや満足：26.5%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：29.4%
【機能訓練】	満足：55.9%	やや満足：29.4%	やや不満：2.9%	不満：0%	無記入：11.8%
【プライバシーの保護】	満足：64.7%	やや満足：11.8%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：23.5%
【利用時間】	満足：67.6%	やや満足：20.6%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：11.8%
【全体】	満足：73.5%	やや満足：17.6%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：8.8%

(3) 意見等への主な対応状況

ご本人やご家族からのご要望、ご意見についてアンケートを集計し、職員会議で職員間で内容を周知しました。ご利用者より頂いた意見については、今後のサービス向上のため、アンケート結果に改善策を記載し、すべての利用者、家族に集計結果を配布しました。令和5年度は、本部の管理栄養士の作成する献立に基づき、季節を感じる特別メニューも積極的に実施し、「食事について」最も高評価となりました。「おやつ」も、担当職員がメニューを毎回考え、近年で最も高評価となりました。「機能訓練」について、令和5年度より、機能訓練指導員として週1回（水）に柔道整復師を導入し、満足度も上がっています。今後も、ご意見をサービス向上につなげられるよう取り組んでいきます。

7 その他特記事項

(1)

- ・地域ボランティアによりレクリエーションを実施しています（演奏ボランティアなど）
- ・併設している児童館、老人福祉センターとの連携事業（学習支援事業）
- ・併設老人福祉センターで認知症サポーター養成講座を実施
- ・併設の児童館、老人福祉センターと一緒に地域のお祭りに参加

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

- ・令和5年5月にコロナが5類になりましたが、感染する利用者や職員があり、引き続き感染予防対策を継続して、事業運営をしました。人員体制が厳しい中、工夫しながら多くの方のご利用いただけたと思います。
関係機関からも広く意見をもらい、手作業レクリエーションの充実、お花見など外出レクやカラオケの再開、職員の強みを活かした音楽レクリエーションなど、サービス向上を図りました。機能訓練では、週1回ではありますが、柔道整復師を導入し、個別で階段昇降するなどの取り組みも行いました。次年度も人材育成に取り組みながら、より多くの利用者にご利用いただけるよう、サービス向上に取り組んでいきたいと思っています。
- ・行政区内での西京区認知症ケア協議会に通所部会代表として参加し、研修参加や運営に協力しました。
- ・京都市老協デイサービス部会運営委員として、研修実施に協力しました。
- ・生活困窮者の学習支援事業支援のため、会場貸し出しを継続しています。
（毎週金曜日夜17：30～20：00）
- ・障がいのある方も就労に繋がるよう就労支援センターと調整しながら、就労支援にも取り組んでいます
- ・障害を理由とする差別の解消に向け、「人権」「ハラスメントの防止について」「高次脳機能障害について」等、内部研修を実施しました。